

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先） 岡崎市長

令和 5 年 4 月 8 日

団体名 わらべうた まめっこの会

代表者 東 りつ子 構成員 6 人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

地域社会の様々な場所でわらべうたを伝承しながら子育て支援や子育て家族支援に貢献することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
5月26日	羽根学区 市民ホーム	15人	2人	成長過程の講話を含めてわらべうたの伝承啓発を促した	保護者や保育者の方へ伝承と啓発を促した	①
7月27日	岡崎学区 市民ホーム	15人	2人	親と子で時間を共有し触れ合えるわらべうたを伝承した	保護者や保育者の方へ伝承と啓発を促した	①
9月15日	六ツ美学区 市民ホーム	18人	2人	親と子で時間を共有し触れ合えるわらべうたを伝承した	保護者や保育者の方へ伝承と啓発を促した	③
2023 1月13日	悠希の里	15人	3人	小学生の部も取り入れた2部構成でSDGsを踏まえた次世代へ繋ぐわらべうたの伝承を促した	子育て中の方々の交流を深めながら包摂的な支援へ繋げることができた	①
2023 2月11日	悠希の里	20人	3人	次世代へ繋ぐわらべうたの伝承を促した	わらべうたの伝承促しつつ包摂的な支援へ繋げることができた	③

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

お子さんとの暮らしや生活についての具体的な講話は子育ての悩みに対する相談窓口になっている。また、お子さんと触れ合えるわらべうたは母親リフレッシュに繋がり育児意欲を高めるには効果的であった。更に、拠点支援の場との連携活動の礎の構築を促すことができた。